

JACICソリューション報告会

日時：2020年11月12日（木）10：00～17：00

場所：TKP 赤坂駅カンファレンスセンター 13階 ホール 13A

定員：会場 60名，Web 受講 100名

会場+Web
同時開催

参加のお申込みはこちら



<https://www.jacic.or.jp/>

第1部

第22回 JACIC建設情報研究所研究発表会

No.	発表時間	研究テーマ	発表要旨	発表者
1	10:00～10:05	主催者挨拶		理事長 深澤 淳志
2	10:05～10:45	JACICのDXへの取り組み	JACICのDX(デジタルトランスフォーメーション)への取り組みについて報告する。	理事 尾澤 卓思
3	10:45～11:00	JACICクラウド活用報告	2020年4月1日から運用を開始したJACICクラウドについて、サービス内容と利用状況、今後の展望について、報告をする。	ソリューション部門 計画監理部 部長 大澤 健治
4	11:00～11:15	防災に備えるJACICの対応 —防災ルームの新機能について—	新たに追加を予定している機能を含め、JACICクラウドの防災ルームを活用した新しい防災業務について提案する。	ソリューション部門 事業推進部 部長 桜井 力
5	11:15～11:30	建設分野における画像・映像情報の利活用の促進に向けて	建設分野では、画像・映像情報の積極的な活用により、災害対応の高度化、建設生産性の向上等が期待される。その利活用のあり方について社会基盤情報標準化委員会特別委員会で検討中であり、その概要を報告する。	建設情報研究所 総括首席研究員 下山 泰志
6	11:30～11:45	国土交通プラットフォームの取組について	国土交通省が「国土交通データプラットフォーム整備計画」に基づき構築を進め、今年度一般公開をした本プラットフォームの公開データ、連携を予定している各種データや実装予定の機能、協議会の活動等について報告する。	システム事業部門 システムエンジニアリング部 部長 高橋 忠

第2部

特別講演

No.	発表時間	講演テーマ	発表者
1	13:00~13:50	特別講演 国土交通省におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進について	国土交通省 大臣官房 技術調査課 建設生産性向上推進官 廣瀬 健二郎
13:50~14:00		休憩	
2	14:00~14:50	特別講演 BIM/CIM とクラウドで i-Con はDXへと進化する	建設 IT ジャーナリスト 家入 龍太

第3部

第18回 JACIC 研究助成事業成果報告会

No.	発表時間	研究テーマ	発表者
1	15:00~15:15	【2年間の研究】 市民協働型インフラ管理体制の構築に向けたインフラ観察システムの開発	舞鶴工業高等専門学校 建設システム工学科 教授 玉田 和也
2	15:15~15:30	【中間報告】 都市丸ごとシミュレーション技術の社会実装における都市データ活用カスタマイズに関する調査研究	神戸大学 都市安全研究センター 教授 飯塚 敦
3	15:30~15:45	【若手研究】 変位測量情報高度化のための衛星SAR時系列解析の活用に関する研究	京都大学大学院 工学研究科 助教 石塚 師也
4	15:45~16:00	【1年間の研究】 道路管理の効率化に向けたデータプラットフォームを活用したデータの利活用	東京大学大学院 工学系研究科 学術支援専門職員 松實 崇博
16:00~16:10		休憩	
5	16:10~16:25	【1年間の研究】 風洞と連動したハイブリッド型強風体験VRコンテンツの開発	京都大学防災研究所 准教授 西嶋 一欽
6	16:25~16:40	【1年間の研究】 3次元モデルを活用した許認可図書審査の自動化システム構築手法	東京大学大学院 工学系研究科 受託研究員 玉井 誠司
7	16:40~16:55	【1年間の研究】 画像・音響信号マルチモーダル処理を用いたコンクリート構造物の自動点検	東京大学大学院 工学系研究科 准教授 山下 淳
8	16:55~17:00	閉会挨拶	JACIC 建設情報研究所 所長 坪香 伸